

# 轟小だより



令和6年度テーマ「みんなでわくわく」～みんなでみらいの学校をつくろう～

令和6年度4月号

児童も、家庭・地域も、職員も幸せな学校に（轟小は3台の車が一つになって前に進む）

発行 日光市立轟小学校

## 令和6年度学校経営テーマ「みんなでわくわく」 ～ みんなで みらいの 学校をつくろう ～

暖かな春の到来とともに、新年度轟小学校がスタートしました。新メンバーは以下のとおりです。

校長	森山 泉恵(もりやま もとえ)	教頭	古島由美子(ふるしま ゆみこ)
教務主任	阿久津達雄(あくつ たつお)	1年担任	山澤 弘子(やまさわ ひろこ)
2年担任	川岸 理乃(かわぎし りの)	3・4年担任	若月 智恵(わかつき ちえ)
5・6年担任	渡部 拓人(わたなべ たくと)		
養護教諭	武田 晏奈(たけだ あんな)	主事	小林 恒子(こばやし つねこ)
学校用務員	齊藤 明(さいとう あきら)	学校指導助手	文挾 百代(ふばさみ ももよ)

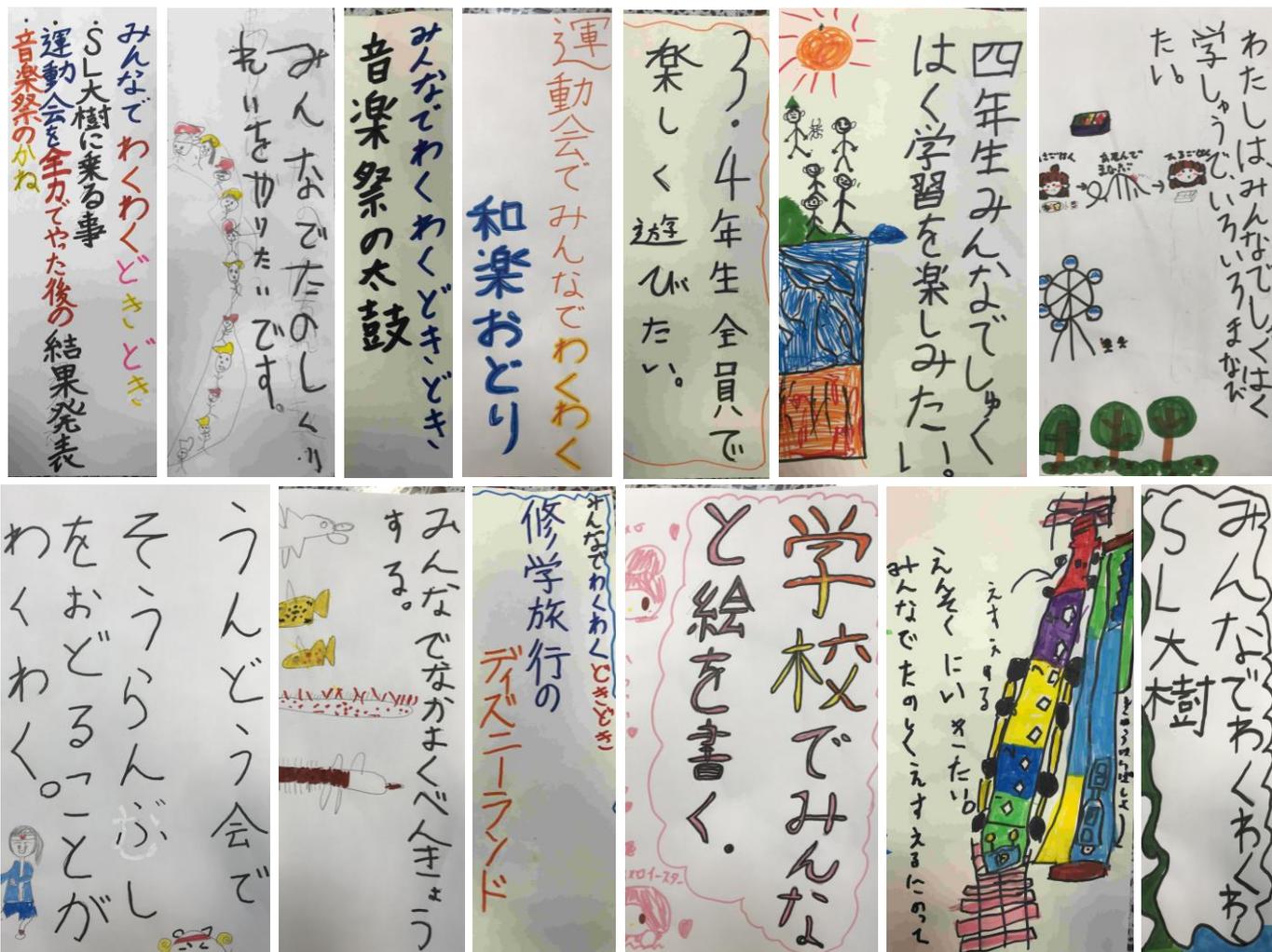
昨年度のテーマ「わくわく」に続き、今年度は「みんなでわくわく」です。「わくわく」(＝自分が心の底からやりたいと思うこと)を一生懸命に取り組むと、周囲の人が感動して、もっとがんばろうという意欲を起こしてくれます。一人一人の「わくわく」が広まって、轟小学校全体が「みんなでわくわく」するような素晴らしい学校になることを期待し、このテーマにしました。「みんな」とは児童・職員・保護者そして地域の方々みんなです。学校での「わくわく」が保護者や地域の方々にも伝わり「みんなでわくわく」できることを願っています。さらに今年度は、新たに地域学習として「獅子舞学習」を行います。この学習を通して、地域の伝統文化を探求し、地域の良さを発見し、自分の生き方を見つめていって欲しいと思います。

サブテーマ「みんなでみらいの学校をつくろう」は、子供たちの主体的・自治的活動を推進するものです。昨年度の150周年お祝いイベントの実践で培った資質能力を活かして、これからの学校づくりを児童主体で行っていきたいと考えています。「みらい」とは、これからやってくる日々のこと、つまり明日も「みらい」です。明日も行くのが楽しみになるような学校づくりがサブテーマです。そして「みらい」は過去の歴史の延長にあります。今まで諸先輩方が築いてくれた歴史や伝統文化を礎にして、時代の変化にも負けない活気ある学校となるよう、チーム轟一体となって盛り上げていきたいと思ひます。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



【入学式に、6名の新1年生を迎えました】

## みんなのわくわく 紹介します



3年生以上が、今年度の「わくわく」を書きました。一部ご紹介します。見ただけでわくわくするようなものばかり。これらを実現させる過程も全て学びにつながります。学び多き学校生活が期待できそうです。

## みんなのでわくわく 地域の応援隊

4月10日の入学式に、ピアノ伴奏と写真撮影を地域の方にお願しました。ピアノのすばらしい演奏や色鮮やかな映像写真により、思い出に残る入学式となりました。

4月24日には、第1回朝の読み聞かせが行われ、各学級でボランティアさんが持参された絵本を読んでもくれたり、地域の言い伝えを語ってくれたりしました。この活動は児童も職員も毎月楽しみにしております。

このように本校は、地域の皆様、ボランティアの皆様との連携が欠かせません。そこで今年度は、ボランティアさん方が居心地よく過ごせる場所として「ボランティア室」を開設しました。場所は校舎西棟の低学年教室隣りです。今後、交流の場として活用しやすい環境設営に努めて参ります。

